

グローバル通信

長崎県立口加高等学校グローバルコース 第5号 平成30年7月31日

国際教育研究協議会 高校生夏季研修会への参加

7月12日(木)・13日(金)にグローバルコース2期生の3名が、長崎県国際教育研究協議会主催の高校生夏季研修会に参加しました。県下14校から高校生66名(3名の留学生含む)、ALT(外国語指導助手)7名、JTE(日本人英語教師)15名が一堂に会し、2日間の研修を全て英語で行いました。各ワークショップや部屋割りは、全て他校生と班編制をされ、多くの生徒やALTとの出会いや交流を体験することとなりました。活動の題材は世界規模の問題を多く取り上げており、議論をする中で、コミュニケーションへの関心・問題解決のための世界的視野を養う貴重な体験となりました。

活動の様子↓



○内容○

<1日目>

- ・交流会、発展途上国と子どもの貧困についてクイズ
- ・貧困問題、森林伐採、地球温暖化、エネルギー問題などからテーマを一つ選び、解決策をディスカッション

<2日目>

- ・1日目に話し合った内容を深め、班ごとに全体へプレゼンテーション

○生徒の感想○

- ・留学生の中には、日本語がほとんど分からない人がいて、そのような人と話すことで、英語力が鍛えられていくのだと実感した。
- ・世界には学校に行けない子どもたちがいる。先進国に住む私たちが、世界の問題について正しい知識を持ち、働きかけることが必要。そのためには英語力がないといけない。
- ・今まで気にならなかったことに興味を持ち始めた。これは、自分の考える範囲が広がったからだと思う。考える範囲が広がったのは、物事を客観的に見始めたからだと思う。

